

平成27年度 第4回

# 臨床腫瘍セミナー

平成27年7月21日（火）

18時～19時

11号館 第2臨床講義室

埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科長 教授

## 大西 秀樹 先生

### 講演要旨

がん医療の進歩には目を見張るものがありますが、死亡原因の第1位が続いています。ですから、がんという病気で“死”を連想する患者さんは少なくありません。また、経過中には治療面、経済面、対人関係での苦悩が生じます。これら各々が大きなストレスなので、精神疾患の発症要因となります。治療中がん患者さんの調査では、半数近くに精神科診断が付き、がんサバイバー（5年以上生存者）の方でも同様です。精神症状は患者さんやご家族を苦しめ、がん治療に影響を与えかねませんが、精神科治療での改善が期待できます。ですから、精神科医療はがん医療に欠かすことができないのです。当日はがん患者さん、ご家族が抱える苦悩とその対応法について皆様とともに考えたいと思います。



### 講師略歴

1986年 横浜市立大学医学部卒業。  
藤沢病院、横浜市立大学、神奈川県立がんセンターを経て、  
2006年埼玉医科大学精神腫瘍科教授、  
2007年埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科教授。  
専門領域は精神腫瘍学、死生学。  
がん患者遺族の治療とケアを行う「遺族外来」を我が国で最初に開設。  
著書に「がん患者の心を救う（河出書房新社）」など。  
2013年日本サイコオンコロジー学会、学会賞受賞。



現場での対応を考える

# がん患者さん 家族の こころのケア

〈次回開催予定〉

平成27年8月4日（火）

福島県がん看護臨床実務研修との共催となります

- がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
- 本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっています。
- 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。履修票を忘れずにお持ちください。

問合せ：福島県立医科大学教育研修支援課  
がんプロフェッショナル養成支援室  
TEL：024-547-1806  
E-MAIL：ganpro@fmu.ac.jp